

かねがさき 社福だより 2018年 第232号

平成30年7月19日発行

主な内容

- P1 金ケ崎町クリーン大作戦
- P2 平成 29 年度事業報告
- P3 平成 29 年度収支決算
- P4 トピックス
金婚を祝う会
ボランティアスクール
- P5 工場見学バスツアー
会長のつぶやき
- P6 体操ショッピングバス
日常生活自立支援事業のご案内
- P7 かねがさき 輝き人シリーズ1
福祉センター敷地内草取り・庭木選定
- P8 寄付の報告
ワークステーションかねがさき
新メニュー
ふれあい福祉相談のご案内

第21回 クリーン大作戦!!

6月2日(土)、金ケ崎マラソンの前に町内道路周辺をきれいにしようとボランティア約100名が集まり清掃活動を行いました。

この取り組みは、社会福祉協議会とボランティア連絡協議会とが共催で、ボランティアの相互理解と協力体制の構築を目的に平成10年から行われ、今年で21回目を迎えました。



平成29年度金ケ崎町社会福祉協議会 事業報告

主要事業・重点事業

- 介護予防事業として基準緩和型の訪問型サービス A 事業所及び通所型サービス A 事業所の開所
- 介護予防事業として「体操ショッピングバス」の試行
- 金ケ崎第1及び第2学童保育所の閉所と新金ケ崎学童保育所への移転
- 定員超過解消のため、空き家を改修し、西根本町地内に「放課後等デイサービス第3クレヨン」を整備
- 町内6生活圏毎に地域福祉懇談会を開催
- 第43回金ケ崎町社会福祉大会の開催
- 昨年度の定款等の改正に引き続き事務処理の改善を図るため、諸規程の整備（全24本）
- 介護業務従事職員の処遇改善を図るため、介護業務手当の新設
- 介護人材の確保と職員のスキルアップを図るため、資格手当の新設
- 一般公募による職員採用試験の実施による職員採用（6人採用）



▲新しい金ケ崎学童保育所



▲第3クレヨンの整備

1. 法人運営事業

理事会や評議員会を開催したほか、職員意見交換会や各種研修を実施しました。

2. 指定管理事業

町の指定管理者制度に基づき、北部学童保育所、三ヶ尻学童保育所及びグループリビング「壮健ホーム」の施設管理を行いました。



▲職員意見交換会（ワーク）



▲ケアカフェ金ケ崎

3. 関係機関・団体等の連携協力

地区社会福祉推進協議会長・自治会副支部長・ゆいっこハウス運営委員会・地区生涯教育センター所長合同会議等を開催したほか、「ケアカフェ金ケ崎」を開催し、主に町内の福祉関係施設等の関係者によるテーマ別研究ほか情報交換を行ないました。

4. 地域福祉推進事業

- (1) 第43回金ケ崎町社会福祉大会のほか、第52回金婚を祝う会、元気高齢者促進事業「ゆいっこハウス」、一人暮らし高齢者サロン「青い鳥のつどい」、金ケ崎町ファミリーサポート事業等を実施しました。
- (2) ボランティア連絡協議会と連携し、雪かきボランティア事業「スノーバスターズ」をはじめ、ハウスヘルパーボランティア（住宅改修）、町内クリーン作戦等を実施しました。
- (3) 町内6生活圏毎に地域福祉懇談会を開催し、福祉全般に関して意見交換を行いました。
- (4) 買物支援バスの運行を本格実施し、自宅までの送迎対応により、交通弱者や買物弱者等の支援を行いました。

5. 福祉相談事業（ふれあい福祉相談など）

6. 広報啓発活動（社福ふれあいだよりの発行など）

7. 福祉の人材育成、養成事業（ボランティアスクールなど）

8. 民間福祉活動支援（町身体者福祉協会の支援など）

9. 福祉サービス利用支援（配食サービス、福祉有償還運送支援など）



買物支援バス ▶

10. 共同募金事業 (赤い羽根共同募金、歳末たすけあい演芸大会など)

11. 学童保育事業

- ① 金ヶ崎第1学童保育所・金ヶ崎第2学童保育所 ② 三ヶ尻学童保育所
- ③ 北部学童保育所 ④ 西学童保育所 ⑤ 永岡学童保育所

12. 介護保険事業

- ① 居宅介護支援事業所 (ケアプランの作成ほか) ② 訪問介護事業所 (ホームヘルパー)
- ③ 訪問入浴事業所 (移動入浴車) ④ 通所介護事業所 (デイサービス)
- ⑤ 訪問型・通所型サービス A 事業所 (緩和型介護予防) ⑥ 生活支援コーディネーター配置
- ⑦ 体操ショッピングバス事業 (介護予防)

13. 障がい者・児童福祉事業

- ① 多機能型 (生活介護・就労支援 B 型)
事業所「ワークステーションかねがさき」
- ② ふれあい食堂
- ③ 放課後等デイサービス事業所
 - ・クレヨン
 - ・第2クレヨン
 - ・第3クレヨン施設整備
- ④ 相談支援事業所あゆみ



▲体操ショッピングバスで健康増進

14. 東日本大震災復興支援事業 (被災世帯支援、避難者交流サロンなど)

15. 公益事業 (高齢者共同生活支援施設「グループリビング壮健ホーム」)

平成 29 年度一般会計資金収支決算内訳表

◆資金収支計算書 (H29.4.1~H30.3.31) (単位: 円)

収 入		支 出	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	4,294,000	人件費支出	218,029,980
寄付金収入	2,160,822	事業費支出	33,575,959
経常経費補助金収入	33,172,485	事務費支出	26,331,455
助成金収入	37,125	貸付金支出	106,000
受託金収入	9,117,440	就労支援事業支出	15,622,456
事業収入	22,347,162	助成金支出	865,000
貸付事業等収入	106,000	固定資産取得支出	4,990,248
共同募金配分金収入	4,608,930	その他の活動による支出	3,357,070
介護保険事業収入	95,741,801	当期末支払資金残高	76,362,910
障害福祉サービス等事業収入	108,659,650		
就労支援事業収入	10,259,496		
受取利息配当金収入	107,881		
その他の収入	803,432		
その他の活動による収入	455,780		
前期末支払資金残高	87,369,074		
合 計	379,241,078	合 計	379,241,078

◆貸借対照表 (H30.3.31 現在) (単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	当年度末	勘定科目	決算額
流動資産	89,848,741	流動負債	19,344,551
固定資産	497,834,108	固定負債	19,587,872
		負債の部合計	38,932,423
		純 資 産 の 部	
		基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	61,029,159
		その他の積立金	382,219,825
		次期繰越活動増減差額	104,501,442
		純資産の部合計	548,750,426
資産の部合計	587,682,849	負債及び純資産の部合計	587,682,849



1 第53回金ヶ崎町金婚を祝う会

トピックス

6月27日(水) ホテルみどりの郷を会場に金婚を祝う会を開催いたしました。

今年は、昭和43年にご結婚されたご夫婦15組のうち13組が出席され、社会福祉協議会長と老人クラブ連合会長から褒賞状と記念写真がそれぞれ手渡されました。

鈴木 洋・京子ご夫婦がこれまでの50年を振り返り、「長いようであるという間だった。まだまだやりたいこともたくさんあるので、二人で元気ががんばりたい。」と金婚者を代表して今後の抱負を述べました。



▲祝舞 (南部千代連社中)



▲金婚者代表謝辞



金婚を祝う会出席者ご芳名

遠谷 巾	高橋 金榮	治子	様
中村	鈴木 京子	洋子	様
清水 端	有住 武彦	彦ノ	様
上平 沢	石川 幸孝	人子	様
遠谷 巾	及川 喜佳	好子	様
瘤 木	渡辺 英ミヨ	喜子	様
栄 町	関村 キ	繁ミ	様
諏訪 小路	齊藤 忠智	弘子	様
瘤 木	高橋 ハシメ	薫	様
下永沢 第一	高橋 廣百合	輝子	様
遠谷 巾	菅原 幸	明文	様
清水 端	菊池 正孝	美子	様
荒 巻	阿部 健愛	太郎子	様

▶褒賞状・記念品贈呈



▶乾杯



2 ボランティアスクール

トピックス

6月から町内の小中学校と連携して、ボランティアスクールを行っております。白杖体験や高齢者疑似体験、高齢者施設交流体験をとおり、やさしさとおもいやりのこころを育てることを目的とした事業で、例年多くの児童・生徒の皆さんに参加いただいております。

白杖体験では、目隠しをしている状態でも安全に歩行できるように思いやりの声が飛び交っていました。



▲優しい言葉をかけながら車椅子体験 (西小学校)



▲歩調を合わせながら白杖体験 (第一小学校)



3 工場見学バスツアー "初" 開催

トピックス

5月21日、22日の両日、高齢者の介護予防と外出支援を目的に、新企画の「工場見学バスツアー」をトヨタ自動車東日本(株)岩手工場の全面協力をいただき開催いたしました。これまでの体操ショッピングバスや買い物支援バスでは、参加していただける方々の多くが女性でした。そこで、町内の男性に参加していただきやすい企画として工場見学を実施いたしました。

世界トップレベルのものづくりの現場を見学することができる新しい企画として、参加いただいた方からもご好評いただきました。今後も関係各位と企画内容等相談のうえ、継続的に実施していきたいと考えております。



▲ 世界のトヨタを見学し 笑顔あふれるみなさん



▲ 社員の方の説明を熱心に聞かれていました ▲



5・6月の事業から

金ヶ崎町社会福祉協議会 会長 佐藤 惇

西日本を中心とした記録的な豪雨により甚大な被害をもたらした西日本豪雨災害。予想を超える自然の猛威、ただ驚くばかりです。被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。被害状況が報道されるたびに、何時になったら安心した生活に戻るのだろうと思わずにはられません。

当協議会の諸事業が、皆様のご努力・ご協力のお陰で順調に推移しています。心から感謝と御礼を申し上げます。

6月の定時評議委員会において29年度事業報告と一般会計収支決算報告を承認いただき、30年度事業を推進しております。

新事業として、トヨタ自動車東日本岩手工場の協力を得て「高齢者工場見学バスツアー」を5月21・22日に実施しました。買い物支援などのツアーは、これまで参加者のほとんどが女性だったため、男性の参加を呼び込もうと企画。参加者は、世界トップレベルのものづくりの現場を1時間ほどかけて見学、工場内の社員食堂で昼食をとるなど、なかなか経験できない企画に満足していました。

6月に「第53回金婚を祝う会」を開催し、半世紀の歴史を振り返りながら夫婦そろって迎えた節目を祝福しました。今年は、申し込み15組のうち13組が出席でした。ご夫婦おそろいの記念写真を拝見し、これが50年という絆を紡いだ夫婦だなと強く感じ入った次第です。

社福の事業内容等については、お気付きの点がありましたら声をお寄せいただきたいと思います。職員全員で頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。



かいちょうの
つぶやき⑮

体操ショッピングバスを開催します

介護予防を目的とした体操講座と買い物支援を組み合わせた講座を開催しています。健康づくりをしながら、参加者同士での交流や町内での買い物ができる講座となっておりますので、ぜひこの機会にご参加ください。

1. 場 所 金ケ崎町福祉センター、町内商業施設（ビックハウス、イオンなど）
2. 内 容 ①健康チェック・問診・軽体操、②昼食・交流、③買い物
3. 対 象 者 金ケ崎町内にお住まいで、おおむね65歳以上の高齢者
4. 費 用 *バス乗車賃…無料
*買 い 物…自己負担
*昼 食 代…福祉センター隣のふれあい食堂で定食(500円)注文できます
ご自分で昼食持参も可
5. 定 員 各回20名
6. 実施日程 全10回（1回のみ参加も可能です）6月は実施済みです。



開催日	申込締切日	講座の流れ
7月26日(木)	7月19日(木)	10:00～ 福祉バスで送迎（ご自宅周辺から乗車）
8月30日(木)	8月23日(木)	↓
9月27日(木)	9月20日(木)	11:10～ 健康チェック、問診、軽体操 (場所：福祉センター)
10月25日(木)	10月18日(木)	↓
11月15日(木)	11月8日(木)	12:10～ 昼食・交流・休憩 (場所：福祉センター)
12月27日(木)	12月20日(木)	↓
1月31日(木)	1月24日(木)	13:10～ お買い物（ビックハウス、イオンなど）
2月28日(木)	2月21日(木)	↓
3月28日(木)	3月20日(木)	14:30～ 福祉バスで送迎（ご自宅周辺で下車）

※バスの送迎時間については、申込み締め切り後にご連絡致します。

※日程を変更する場合がありますので、毎月発行する行政だよりで日程をご確認下さい。

7. お申込み・お問合せ先

社会福祉法人金ケ崎町社会福祉協議会（福祉センター）

〒029-4503 金ケ崎町西根南羽沢43

TEL：0197-44-6060 FAX：0197-44-6106（担当：吉田/盛合）



日常生活自立支援事業のご案内

判断能力に不安のある方が地域で安心して暮らせるよう、福祉サービスの利用手続きや公共料金などの支払い手続き、大切な書類の保管などをお手伝いする事業です。

●利用できる方

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、自分ひとりで判断をすることに不安な方やお金の管理に困っている方。

●利用料

1回1時間あたり1,300円（生活保護を受けている方は無料です）

※ご相談は無料です。

※契約の内容に沿って、定期的に生活支援員が訪問して手続きなどお手伝いします。

●受けられるサービス

- ①福祉サービスの利用援助……………福祉サービス利用の申し込み、契約手続き代行・代理、利用料金支払い手続など。
- ②日常的金銭管理サービス……………預貯金の出し入れ、公共料金や病院への医療費の支払い手続き、年金や福祉手当受領に必要な手続きなど。
- ③書類等預かりサービス……………預貯金通帳、印鑑、年金証書などの保管。

※事業のご利用には、ご本人と社会福祉協議会との契約が必要です。

※ご本人の状況によっては、成年後見制度などご紹介をする場合があります。

※ご本人、ご家族、民生委員を通じてお問合せにも応じますので、ご相談下さい。

シリーズ1 金ヶ崎町身体障害者福祉協会

卓球バレー見事優勝！

7月1日にふれあいランド岩手の体育館で行われた、「希望郷いわてオープン2018・卓球バレー交流大会わんこクラス」で金ヶ崎町身体障害者福祉協会を中心に参加したチーム「かねがさき」が見事優勝しました。

卓球バレーは1チーム6名で卓球台を囲むように座り、合計12名で試合を行います。長方形の木製ラケットに、サウンドボールと呼ばれる音が出るピンボールを使用し、ネットの下を転がして相手コートに返します。日本発祥の競技で、筋ジストロフィー症児がプレーできるようにと近畿の養護学校が初めて取り組みました。

金ヶ崎町身体障害者福祉協会は、東北では初めてこの競技に取り組み積極的に活動してきたということです。毎週日曜日に福祉センター内で練習を重ね、町外のチームを招いての交流試合も行っているとのこと。

「国体のオープン競技にも選ばれている競技。年齢や障害の有無にかかわらず、ぜひ多くの人に参加してもらいたい」と同協会鈴木会長は今後に期待を寄せました。



毎週楽しく練習しています

卓球バレーは子供からお年寄り、健常者から障がいのある方までどんな人でもプレーすることができると好評です。今回の大会には80歳以上の方も参加して楽しくプレーしていました。なるべく多くの人に興味を持っていただき、町内の競技人口が増加してくれることを願っています。



金ヶ崎町身体障害者福祉協会 鈴木 伸也 会長

福祉センター敷地内草刈り・庭木剪定

6月8日（金）に金ヶ崎町老人クラブ連合会の皆様に福祉センター敷地内の草刈りボランティア、7月5日（木）に金ヶ崎町シルバー人材センターの皆様に福祉センター内松の木の剪定をしていただきました。熟練の技で敷地内の草木が大変美しくなりました。

両日とも気温が高い中ご協力いただき、誠にありがとうございました。



▼ 草刈り ▲



▲松の木の剪定



～ありがとうございました～

寄付の報告

平成30年5月2日から7月10日までの受付分

○福祉基金

八重樫 美智子	さま	50,000 円
千田 嘉信	さま	30,000 円
小原 敬	さま	30,000 円
小田 守	さま	30,000 円
佐々木 竹一	さま	30,000 円
及川 文子	さま	30,000 円



官製ハガキをいただきました
高橋十一様より、自宅にあった未使用の古いハガキを、現行のハガキに交換して寄付していただきました。80歳以上の高齢者世帯に児童・生徒らのメッセージを届けるふれあいレターに活用されます。

○物品寄付

石山 真	さま	*三ヶ尻学童へ	大玉スイカ
小林 直哉	さま	*三ヶ尻学童へ	簡易式サッカーゴール
及川 陽子	さま	*三ヶ尻学童へ	フラワーアレンジメント
高橋 十一	さま		官製ハガキ 550 枚



◀フラワーアレンジメント

ワークステーションかねがさき

おすすめ

♥新メニュー♥

ふれ愛食堂

好評営業中!

ケーキセット

250円



ふれあい食堂に
新メニューが追加されました!
おしゃれなケーキとコーヒーがセットです。
食後の歓談のお供にぴったりです!

*ケーキセットは
あらかじめご予約をいただくと幸いです。
*ケーキは時期によって写真とは異なるものをご提供する場合がございますので、ご了承ください。

●営業時間 午前 11 時開店~午後 1 時 30 分閉店
(ラストオーダー午後 1 時 20 分) TEL 44-5175 FAX 47-3799

ふれあい福祉相談のご案内

生活上のどんなことでも構いません。
お困りごとがありましたら、相談員が相談に応じます。どなたでも相談できますので、一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

- ・相談日…毎週金曜日(祝日を除く)
- ・時間…13:00~16:00
- ・場所…金ヶ崎町福祉センター
2階相談室



社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ヶ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

EX-ル: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www7.ocn.ne.jp/~kinshaky/>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています

